

道徳学習指導略案

3年3組 31名 指導者 京田 憲子

本授業は、以下のような視点で授業を行うものである。

- 問い直す活動において、他者に自分の感じ方、考え方を伝えることにより、道徳的価値について深め広げることができたか。
- あたためる活動において保護者からの手紙を活用することにより、道徳的実践意欲へとつなげることができたか。

1 主 題 名 よりよくなりたいわたし（資料名「じぶんでたしかめる」〈読み物－学研別冊〉）

2 ね ら い

自分の特徴を知ってよいところを積極的に伸ばそうとする心情を育てる。 (1-⑤ 個性伸長)

3 展開に当たって

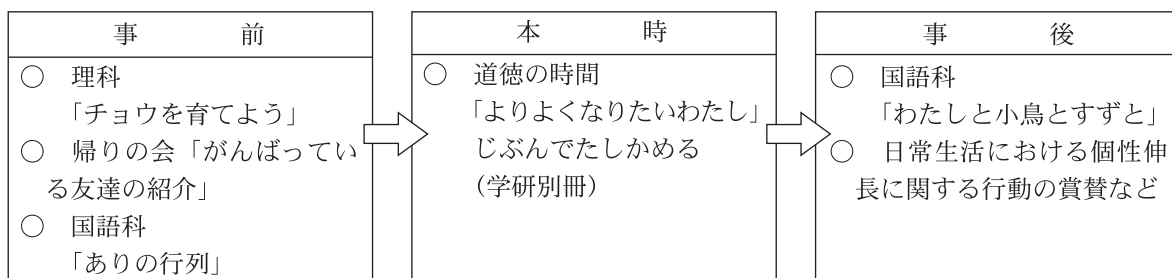
見つめる活動では、理科の授業の際紹介したファープルの写真をもとに、どのような人だったかを想起させる。次に、ファープルは自分のよさを伸ばして夢を叶えたことについて紹介する。そのことをもとに自己の課題を立てさせる。その後、「自分のよさをもっとのばすには、どのような気持ちが必要だろう。」という共通の問題意識を練り上げることができるようにする。

問い直す活動では、笑われるので自分の発見を人に話さなかったけれど、調べて発見する活動を続けていた「アンリ」の気持ちを中心に考えさせる。その際、自分の体験と重ねながら考えることで、「自分の好きなことだから」という気持ちに共感できるようにする。また、交流で他者に自分の感じ方、考え方を伝えることにより、道徳的価値について深め広げ、「個性伸長」の価値へ迫っていくことができるようにする。ここでは、「道徳ノート」に書く活動を設定し、机間指導をしながらそれぞれの感じ方、考え方を評価する。その後、子どもたちの感じ方、考え方を広げ深められるように交流をし、発表させながら類型化して板書する。

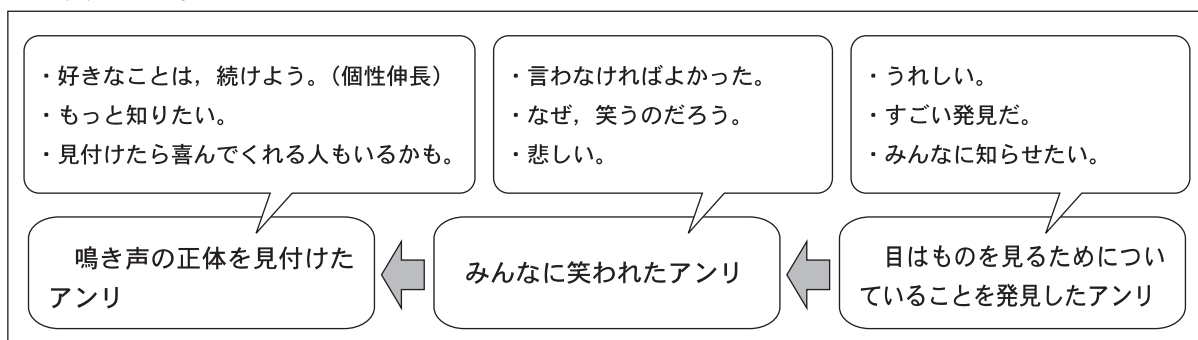
振り返る活動では、資料によって自己の感じ方、考え方を練り深められた子どもたちに、「自分のよいところを伸ばそうとする心構え」を考えることができるようにする。そして、「道徳ノート」に今までの体験を振り返らせながら、自分にはよいところがあり、その特徴を伸ばしていくことのすばらしさを自覚させていく。




あたためる活動では、保護者からの手紙を読むことで更に自分の特徴を自覚し、実践意欲へと結び付けられるようにする。

4 他教育活動との関連



5 資料分析



時	主な学習活動と教師の手立て・評価	
(分) ↑ 7 ↓	<p>【見つめる活動】</p> <p>1 フェアブルについて知っていることを話し合う。</p> <p>〔 ・フェアブル昆虫記を書いた人だね。 ・いろいろな虫のことについて書かれてあるね。 ・フェアブルは、虫が好きなのかな。〕</p> <p>自分のよさをもっとのばすには、どのような気持ちが必要だろう。</p>	<p>④ 「実態アンケート」</p> <p>フェアブルがどのような人だったかを想起させ、子どもの頃の具体的なエピソードについて知りたいという思いをもたせる。</p> <p>また、フェアブルは自分のよさを夢につなげていることから、夢はもっているものの、いつもは自分のよさを伸ばしていないことに気付かせる。</p>  <p>④ ワードカード、場面絵、朗読CD</p>
↑ 27 ↓	<p>【問い直す活動】</p> <p>2 資料「じぶんでたしかめる」を読み、「アンリ」の気持ちを話し合う。</p> <p>(1) 目はものを見るためについていることを発見したときのアンリの気持ち。</p> <p>〔 ・うれしい。 ・すごい発見だ。 ・みんなに知らせたい。〕</p> <p>(2) みんなに笑われたときのアンリの気持ち。</p> <p>〔 ・言わなければよかった。 ・なぜ、笑うのだろう。 ・悲しい。〕</p> <p>(3) 何日もかけ、鳴き声の正体を見つけたときのアンリの気持ち。</p> <p>〔 ア好きなことは、続けよう。 イおばあちゃんは、喜んでくれるだろう。 ウ明るく楽しい社会になる。〕</p>	<p>アンリが興味をもったことをじっくり調べて発見するという楽しみを大切に成長してきたことをおさえるようにする。</p>  <p>日常生活と結び付けながら、自分のよさを笑われたときのアンリのがっかりした様子に共感させるようにする。</p> <p>※ 中心発問に対する考え方を机間指導において次の視点で評価する。</p> <p>ア 自分の気持ちを中心にした考え方 イ 他人への思いを中心とした考え方 ウ 今後の生活に活用しようとする考え方</p>
↑ 8 ↓	<p>【振り返る活動】</p> <p>3 今までの自分を振り返り、自分のよいところを伸ばすことができた体験などを「道徳ノート」に書く。</p> <p>〔 ・ぼくは、〇〇だから〇〇が好きなんだ。 ・これからは自信を持ってやりたい。〕</p>	<p>道徳的価値について深め、広げることができるよう机間指導をしながら対自・対他・対社で色分けをし、他者と交流を行わせる。</p> <p>今までの自分を振り返ることができるようにするために、実態アンケートをもとに考えさせたり書く視点を与えたりする。</p> 
↑ 3 ↓	<p>【あたためる活動】</p> <p>4 自分のよさを実感させるために、各保護者からの手紙を読む。</p> <p>〔 ・わたしには、こんなよさがあったんだ。〕</p>	<p>普段自分では気付いていなかった自分のよさに気付いたり、改めて実感したりするために、保護者からの手紙を用意し、更に自分のよさを伸ばしていこうとする実践意欲へと結び付ける。</p>